

2025年度 職場環境要件に関する具体的な取り組み

	職場環境要件項目	法人としての取組
入職促進に向けた取組	①法人や事業所の経営理念や支援方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	法人の経営理念について研修を実施しています ・入職時および入職1年目の新人研修時 ・年1回事業所ごとの全体会議時
	③他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築（採用の実績でも可）	・未経験無資格にこだわらない採用を実施 ・職場体験の実施、入職前に介護現場を見れる機会を設けています
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	⑤働きながら国家資格等の取得を目指す者に対する研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する各国家資格の生涯研修制度、サービス管理責任者研修、喀痰吸引研修、強度行動障害支援者養成研修等の業務関連専門技術研修の受講支援等	社内で実務者研修を開催しています
	⑧上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保	年に1度人事担当と面談を実施しています 働き方等に関する相談窓口として公式LINEにチャット機能を活用している
両立支援・多様な働き方の推進	⑩職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	・職員の事情等の状況に応じた勤務シフトの実施 ・年に1度、正規職員転換の公募の実施
	⑫有給休暇の取得促進のため、情報共有や複数担当制等により、業務の属人化の解消、業務配分の偏りの解消に取り組んでいる	・情報共有ツールとして、ビジネスチャットを活用 ・会社全体としてのチームケアを実施しています（年間行事の担当制） ・「この人でないと出来ない」という業務をなくし、新部署の制定（各事業所の責任者に業務の偏りが出ないよう情報共有を密に行える部署）
腰痛を含む心身の健康管理	⑬障害を有する者でも働きやすい職場環境の構築や勤務シフトの配慮	メンタルヘルス等の職員相談窓口として、公式LINEを設置 チャット機能を活用し、個別対応を実施しています
	⑭業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	全職員対象にした健康診断を年に1度実施しています
生産性向上のための業務改善の取組	⑰事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	事故対応マニュアルの整備 業務用グループチャットを活用し、画像や動画で映像共有しながら上位者または医師からの助言や指示で対応いただいております。
	⑱現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している	月1度会議を開催し、話し合いの場を設けています ・現在困っていることなどの意見抽出 ・それに対しての対応策の話し合い ・実施した内容のフィードバック
	⑲5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備を行っている	仕事の効率化等を実現するための土台作りとして、5S活動を実施 5Sの視点で安全な介護環境と働きやすい職場の整備
	⑳介護ロボット（見守り支援、移乗支援、移動支援、排泄支援、入浴支援、介護業務支援等）又はインカム等の職員間の連絡調整の迅速化に資するICT機器（ビジネスチャットツール含む）の導入	インカムやビジネスチャットツール（LINEワークス）を導入
	㉑業務内容の明確化と役割分担を行い、福祉・介護職員が支援に集中できる環境を整備。特に、間接業務（食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等）がある場合は、間接支援業務に従事する者の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う。	食事の準備片付け、清掃を担う職員や外注職員を設置
	㉒各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定、物品の共同購入等の事務処理部門の集約、共同で行うICTインフラの整備、人事管理システムや福利厚生システム等の共通化等、協働化を通じた職場環境の改善に向けた取組の実施	各種委員会の共同設置
やりがい・働きがいの醸成	㉓ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	毎月1回、ケア会議の開催 職員の気づきや意見の収集、対応策の話し合い、環境改善やケア内容改善を実施し、実施後の情報共有をしている。
	㉔地域社会への参加・包容（インクルージョン）の推進のため、モチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	・市内の介護事業所向け「こどもフェスタ」を開催 ・地域向けの「認知症サポーター養成講座&グループホームツアー」開催 ・小学校高学年向け「認知症サポーター養成講座」開催
	㉕利用者本位の支援方針など障害福祉や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	毎年、法人代表が各事業所にて、直接「理念研修」を実施しております。 その他、新入職時にも同様に研修を実施いたします。
	㉖支援の好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	ビジネスチャットを用いて、好事例や利用者ご家族からのお声を情報共有しています